

# 電磁波対策・日の丸バス路線廃止問題を問う

## 吉儀けい子市議の一般質問②

吉儀けい子市議は、3月3日の一般質問で電磁波対策と日の丸バス問題も取り上げました。

八雲町日吉台の公園内への



質問する吉儀けい子市議

携帯電話基地局（高さ15m）設置をめぐる、公園管理者である松江市に許可申請を出していないにもかかわらず、業者が住民に「設置します」と回覧したことから、吉儀市議は電磁波対策について質問しました。

電磁波の規制値は、ロシアやスイスに比べて日本は100倍も緩いという実態があり、電磁波の影響について松江市の見解を求めたところ、小塚豊健康部長は「総務省は、国際的な安全基準に基づいており、住民生活への影響はない」との認識でした。

無線基地局の鉄塔については、須山敏行歴史まちづくり部長の答弁で、公園内に設置する鉄塔については、市独自に自治会や住民の同意が得られることを許可条件としていることが明らかとなり、今回の業者の対応は市の方針に違反していることになりました。日の丸バス路線が、3月末で運転手不足のため、中止となる問題で、吉儀市議は武内神社前から東出雲町内の羽入まで、往復20便すべてに乗って、調査した結果に基づいて質問しました。

を走る日の丸バスには、障がい者が乗る機会が多く、車いすの方も乗られることがわかりました。吉儀市議は、安来市のイエローバスが竹矢まで走るにしても、1日10便の確保・障がい者のバス料金無料・イエローバスの料金設定・市バスを伸ばすことについて質問。執行部は「1日8便とする（2便減となる）・障がい者のバス料金無料は継続する・イエローバスは、1区間200円とする・市バスは、定員より11人運転士が不足しており、伸ばすことは困難」との答弁でしたが、住民の「市バスを走らせて欲しい」との願いは切実です。

# 労使間の不正常的なかで、ガス民営化を進めるな

## 橘よしあき市議の一般質問②

橘市議は、ガス局の労使問題をとりあげ、「11月議会で、ガス局におけるハラスメント問題の質問に対して渡部ガス局長は『強権的な対応は承知



質問する橘祥朗市議

していない』と答弁した。しかし労使間の調整会議で『ハラスメントの事実認定をした』ことが、渡部局長に報告がなされている。経過を承知している局長の答弁は不誠実ではないか」と質問。

また、「労使間の不正常的な関係の改善を求めた質問に対して、渡部局長は、『労働協約に基づき適時対応している。民営化についても正確な情報を伝え、職場環境の向上に努める』と答弁した。しかし報道によれば、1月に、ハラスメントの相手方への干渉や組合役員の辞退強要など、職員

組合から県労働委員会へ斡旋申請がなされている。労使間の関係は改善されていないか」と問い質し、「労使間のこのような状態の中で、ガスの民営化は中止すべき」と主張。

渡部ガス局長は「調整会議からの報告は、議会での答弁の後で、不誠実には当たらない。労働委員会の場で主張するので発言は控える。民営化と労働争議の斡旋申請は関係がない」など、答弁しました。橘市議は再質問で市長に「2月議会で4人がガスの民営化に係わって質問した、そ

### そば対策について

橘市議は「減反対策や荒れ地対策として、そばの作付けが奨励されて耕作面積も広がっている。しかし、近年収穫量が減少している。そばを含めて荒れ地対策としての農産物対策を」と支援を求めました。

山根産業経済部長は「そば収穫は基準反収40キロの半減の状況なので、作付け圃場の排水対策など栽培指導や収穫向上に取り組む。また、農地の有効活用に県推進6品目について、国・県事業を活用し取り組む」と答弁しました。

## 2020年度当初予算 一般会計予算含む6予算に反対（内容と主な理由）

市民の暮らしや福祉を守り、原発ゼロで市民の命と安全を守る予算をめざし、反対した6予算は以下の通りです。

### 一般会計予算

【評価すべき点】

- ◇入院医療費助成を小学6年までから中学3年まで拡大（自己負担上限2000円）
- ◇通学路ブロック塀の撤去、修復の補助金制度創設
- ◇未就学児の散歩コースなどの安全対策の実施

- 【認められない点】
- ◇原発交付金を人件費等経常経費に充当。
- ◇年度中途からの保育所・児童クラブ待機児増加の実態。

- ◇全国学力調査は真の学力の育成につながらず中止すべき。
- ◇特定の市民団体を優遇する補助金算定の格差。
- ◇情報管理を目指すマイナンバーカード普及に従う予算。

均等割減免や医療費窓口負担軽減にも使うべき。

### 後期高齢者医療保険事業予算

【認められない点】

- ◇保険料未納者や差押えの増加解消のため、基金取崩しや一般会計から繰入れすべき。

### 水道事業会計予算

【評価すべき点】

- ◇高料金対策での国との交渉、経営健全化の努力、水道料滞納世帯へのきめ細かな対応などは大いに評価。

- 【認められない点】
- ◇県営水道が水需要を過大に見積った投資のため、使わない水まで市民は負担しており、給水停止が300世帯以上。

### 病院事業会計予算

【評価すべき点】

- ◇病院給食を民間委託から直営に切り替え、地産地消を推進する姿勢は大いに評価。

- 【認められない点】
- ◇時間外選定療養費と初診時選定療養費の徴収は、自治体病院の姿勢に反する。

【訂正】 3月22日付2面見出し及び本文中の「税金相談会」を「税金学習会」に訂正します。